



平成30年2月20日

各位

会社名 株式会社バルニバービ
代表者名 代表取締役社長 佐藤 裕久
(コード番号: 3418、東証マザーズ)
問合せ先 執行役員 経営管理部長 岡本 弘嗣
電話番号 06-4390-6544

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成30年2月20日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年9月12日に開示した平成30年7月期(平成29年8月1日～平成30年7月31日)の第2四半期(累計)及び通期についての連結・個別の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成30年7月期 第2四半期(累計) 連結業績予想の修正(平成29年8月1日～平成30年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,500	330	320	170	40.61
今回修正予想(B)	5,350	155	145	80	18.80
増減額(B-A)	△150	△175	△175	△90	—
増減率(%)	△2.7	△53.0	△54.7	△52.9	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成29年7月期第2四半期)	4,619	216	222	141	33.91

(2) 平成30年7月期 通期連結業績予想の修正(平成29年8月1日～平成30年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,800	750	720	410	97.95
今回修正予想(B)	11,300	550	530	290	67.68
増減額(B-A)	△500	△200	△190	△120	—
増減率(%)	△4.2	△26.7	△26.4	△29.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成29年7月期)	9,824	605	623	383	92.01

(3) 平成30年7月期 第2四半期(累計)個別業績予想の修正(平成29年8月1日～平成30年1月31日)

	売 上 高	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,000	290	160	38.22
今回修正予想 (B)	4,800	160	100	23.50
増減額 (B-A)	△200	△130	△60	—
増減率 (%)	△4.0	△44.8	△37.5	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成29年7月期第2四半期)	4,201	186	120	29.05

(4) 平成30年7月期 通期個別業績予想の修正(平成29年8月1日～平成30年7月31日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,400	650	380	90.78
今回修正予想 (B)	10,200	530	300	70.01
増減額 (B-A)	△200	△120	△80	—
増減率 (%)	△1.9	△18.5	△21.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成29年7月期)	8,919	501	323	77.54

2. 修正の理由

当第2四半期(累計)連結・個別の業績につきましては、8月の記録的な長雨と9月以降の相次ぐ台風や真冬並みの寒気の到来に続き、10月が全国的に平年より3倍から5倍の記録的な雨となったことで、テラス席の稼働可能日が大幅に減少したことと、連結子会社化した株式会社リアルティストの計画と実績との乖離が生じた事等により売上高は予想を下回る見込みとなっております。また、このような状況の下で、今後の出店計画に則した人材雇用や育成、より良い労働環境の整備を行った為、人件費が増加しており、利益についても予想を下回る見込みとなっております。

尚、通期の連結・個別の業績予想につきましても、上記業績予想を踏まえ前回発表予想から修正をいたします。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上